



桐原AIエッセイライティング 詳細分析、添削確認ガイド 管理者(先生)用

※こちらは管理者(先生)専用のガイドとなっております。

ダミー解答、模範解答が記載されているため、学生には学生用ガイドをご利用頂くようお願い致します。



株式会社プレイスクエア

学習に喜びと感動を

 桐原書店

2024年10月10日

ログイン画面

ELT | AEES

「ELT」 | 「AEES」

- 「ELT(English Level Test)」、「AEES(Automated Essay Evaluation System)」のお申込みをされている方は、機関コード、ID、パスワードを入力しログインしてください。
- はじめてログインされる受験者の方は、学生登録を最初に行ってください。

「ELT」が選ばれる理由

- 言語推論AIが正確な言語能力を判定
- 全ての過程がオンラインで瞬時に完結
- CEFR全区間のレベルをしっかり測定

「AEES」が選ばれる理由

- 言語推論AIによる、グローバルスタンダードな基準による採点・評価を実現
- 回答と同時に、正確かつ詳細な分析、添削をフィードバック
- 誤りの指摘、添削だけではなく、表現力豊かなエッセイを書くための表現アドバイスを提供

機関コード

機関コード

ID (学生は学籍番号を入力)

学籍番号/ID

パスワード

password

☐ 機関コード・学籍番号/IDを保存する (30日間)

パスワードをお忘れですか？

初回ログインの方はこちら

ログイン

桐原書店オンライン学習事業部担当者よりお渡しの、機関コード、管理者（先生）用のID、パスワードを入力し、「ログイン」を押しログインしてください。

先生用管理画面
Dashboard

English Level Test

XXZ123

桐原高等学校 | 2022 学年度

Dashboard

桐原高等学校 管理者

Today 2022-11-03

① Dashboard

当校コード PT9995 ステータス 未使用 利用中のサービスがありません。管理担当者に申請してください。

直近のプレイスメントテスト

No.	学年度	テスト名	学年	受験者/対象者	テスト日時	ステータス	クラス分け状況	受験状況
データがありません。								

2021-2022 © English Level Test by playsquare.co.jp

About ELT

成績を確認するには、
「テスト管理」を押し、テスト管理画面を開いてください。

先生用 テスト管理画面

English Level Test

← → ↺ 🔒

🔍

👤 ゲスト

⋮

XXZ123

桐原中学校 | 英語

2022 学年度

Dashboard

MANAGER

ユーザー管理

テスト管理

テスト管理

学年度 学年 テスト種類 テスト名 15 検索

テスト登録

No.	学年度	テスト名	学年	受験者/対象者	テスト日時	ステータス	クラス分け状況	受験状況
356	2022	桐原AIエッセイライティング 出題問題 (教育 150 題)	2 学年	116 / 120	2022-10-17 00:00 ~ 2022-10-18 23:59	テスト終了	-	受験状況

2021-2022 © English Level Test by playsquare.co.jp

About ELT

管理者（先生）が設定した直近のテスト名が表示されています。
先生が指定したテストの対象者に対し、受験完了者の人数が表示されます。設定したテスト期間が終了しても、対象者の数と受験者の数が一致しない場合は、テスト未受験の学生、あるいは未完了の学生が存在します。

学生の成績結果を確認するには、「受験状況」を押してください。
ポップアップで、学生の成績結果が一覧で表示されます。
※テスト期間内でも、受験完了した学生の詳細分析を確認することができます。

先生用 成績一覧画面

学年 2022学年度 2学年 受験日 2022-10-10 00:00 ~ 2022-10-17 23:59
テスト名 桐原AIエッセイライティング 出題問題 (教育 150語) ステータス テスト終了

受験状況 クラス 学籍番号/ID/名前 検索 Excel Download

学籍番号	名前	クラス	受験状況	ランク	スコア	TOEIC 予想スコア	英検(級)	文法レベル	語彙レベル	CEFRレベル	受験時間	詳細分析
KH2001	桐原 太郎	未指定	受験完了	B	61.00	580	準2級	Lv.6	Lv.4	B1	2022-07-13 08:51 ~ 09:26 35分	詳細分析
		未指定	受験完了	B	72.02	640	2級	Lv.7	Lv.4	B1	2022-07-13 08:49 ~ 09:19 31分	詳細分析
								Lv.6	B1		2022-07-13 08:49 ~ 09:19 31分	詳細分析
								Lv.5	B1		2022-07-11 09:53 ~ 10:22 28分	詳細分析
								Lv.4	B1		2022-07-12 10:38 ~ 11:08 31分	詳細分析
								Lv.4	B1		2022-07-13 08:48 ~ 09:19 31分	詳細分析
								Lv.3	B1			
								Lv.3	B1			
								Lv.4	B1			
								Lv.6	B1			
								Lv.6	B2			
								Lv.4	B1			

「Excel Download」ボタンを押すと、閲覧中の成績一覧をエクセルファイルとしてダウンロードできます。

学生の成績が一覧で表示されています。デフォルトは総合スコア順での表示になります。
↓↑で指定の項目でソートすることが出来ます。
また、登録したIDや名前で特定の学生を検索することが出来ます。

学生が実際に受験した開始時間、終了時間が表示されています。テストの設定時間を超えて分数が表示されている場合、強制終了などでテスト途中で終了し、再度受験している可能性があります。状況を学生に確認してください。

「詳細分析」を押すと、学生個別の『詳細分析結果』画面に移動し、各分析項目での詳細な評価や添削を確認することができます。

詳細分析画面 総合評価①

①									
学籍番号	名前	ランク	スコア	TOEIC予想スコア	英検(級)	文法レベル	語彙レベル	CEFRレベル	
KH2001	桐原 太郎	B	61.00	580	準2級	Lv.6	Lv.4	B1	

②	
ランク	総合スコア
B	61.00/100

③				
スコア詳細	論理構成スコア	分量スコア	文法スコア	語彙スコア
	12.00/15	19.44/25	17.80/30	11.76/30

※総合スコア(100点満点)は、論理構成スコア(15点満点)+分量スコア(25点満点)+文法スコア(30点満点)+語彙スコア(30点満点)の合計スコアです

① 「総合評価」：

- スコア：「AEES」の総合スコア(100点満点)です。
- 文法レベル：Lv.1～Lv.10で表示されます。(Lv.1：低～Lv.10：高)
- 語彙レベル：Lv.1～Lv.10で表示されます。(Lv.1：低～Lv.10：高)
- CEFRレベル：A1～C2で表示されます。(低 A1 < A2 < B1 < B2 < C1 < C2 高)

② AEESランクとスコア：

- ランク：6段階での評価です。(低 F < D < C < B < A < A+ 高)
※TOEFLの採点基準と完全にリンクしています。(低 0 < 1 < 2 < 3 < 4 < 5 高)
- 総合スコア：「AEES」の総合スコア(100点満点)です。

③ スコア詳細：

- 「論理構成スコア」、「分量スコア」、「文法スコア」、「語彙スコア」が表示されます。
※総合スコア(100点満点)は、論理構成スコア(15点満点)+分量スコア(25点満点)
+文法スコア(30点満点)+語彙スコア(30点満点)の合計スコアです。

詳細分析画面 総合評価②

ティング 出題問題 (教育 150語)

学籍番号	名前	ランク	スコア	TOEIC予想スコア	英検(級)	文法レベル	語彙レベル	CEFRレベル
KH2001	桐原 太郎	B	61.00	580	準2級	Lv.6	Lv.4	B1

総合評価

論理構成

語彙

文法

表現

模範解答

④ 各主要評価項目：
「論理構成」、「語彙」、「文法」、「表現」の主要な評価項目が表示されます。

⑤ 出題問題(TOPIC)および学生回答：
主題された問題(TOPIC)と、学生が回答したままのテキストが表示されます。

※総合スコア(100点満点)は、論理構成スコア(15点満点)+分量スコア(25点満点)+文法スコア(30点満点)+語彙スコア(30点満点)の合計スコアです

④

論理構成

論理構成に関する改善項目

1

語彙

語彙レベル

4

センテンス数

8

単語数

122

センテンスごとの平均単語数

15.25

文法・表現

文法レベル

6

文法ミス(件数)

4

表現アドバイス(件数)

15

綴りミス(件数/%)

1 / 122 (0.8%)

⑤

問題(TOPIC)

Agree or disagree? Every university student in Japan should be required to study abroad for at least one semester. Explain your position, providing at least two reasons to support your opinion.

回答

I strongly believe that every university student in Japan should be required to study abroad for at least one semester . I have three reasons why I think so . One thing is that to study abroad is most efficient way to get a lot of experiences . They will get a

詳細分析画面
ChatGPT連携版
総合評価①

The screenshot shows the 'English Level Test' results page. A blue sidebar on the left contains the text '詳細分析画面 ChatGPT連携版 総合評価①'. The main content area has a table of test results (Table 1) and a summary section (Table 2). Annotations 1, 2, and 3 are placed over the '総合評価' (Overall Evaluation) tab, the summary table, and the 'スコア詳細' (Score Details) table respectively.

学籍番号	名前	ランク	スコア	TOEIC®予想スコア	英検®(級)	文法レベル	語彙レベル	CEFRレベル
psg901	桐原太郎	B	61.12	520	準2級	Lv.4	Lv.3	B1

① 総合評価

ランク	総合スコア
B	61.12 / 100

②

スコア詳細	論理構成スコア	分量スコア	文法スコア	語彙スコア
	14.58/25	23.62/25	9.10/25	13.81/25

③

① 「総合評価」：

- スコア：「AEES」の総合スコア(100点満点)です。
- 文法レベル：Lv.1～Lv.10で表示されます。(Lv.1：低～Lv.10：高)
- 語彙レベル：Lv.1～Lv.10で表示されます。(Lv.1：低～Lv.10：高)
- CEFRレベル：A1～C2で表示されます。(低 A1 < A2 < B1 < B2 < C1 < C2 高)

② AEESランクとスコア：

- ランク：6段階での評価です。(低 F < D < C < B < A < A+ 高)
※TOEFLの採点基準と完全にリンクしています。(低 0 < 1 < 2 < 3 < 4 < 5 高)
- 総合スコア：「AEES」の総合スコア(100点満点)です。

③ スコア詳細：

「論理構成スコア」、「分量スコア」、「文法スコア」、「語彙スコア」が表示されます。
※総合スコア(100点満点)は、論理構成スコア(25点満点)+分量スコア(25点満点)
+文法スコア(25点満点)+語彙スコア(25点満点)の合計スコアです。

詳細分析画面
ChatGPT連携版
総合評価②

論理構成・
主題関連性

語彙

文法・表現

論理構成に関する改善項目

主題関連性

内容の一貫性

エッセイ構成

語彙レベル

センテンス数

単語数

センテンスごとの平均単語数

文法レベル

文法ミス(件数)

文の構成要素に関するミス(件数)

表現アドバイス(件数)

綴りミス(件数/%)

1

4.5 / 9

2.4 / 8

7.7 / 8

5

10

93

9.50

4

3

2

3

2 / 93 (2.2%)

⑤

問題(TOPIC)

(科学技術) Agree or disagree? People will depend more on artificial intelligence (AI) robots in the future. Explain your position, providing at least two reasons to support your opinion.

回答

I think we will rely more on AI robots in the future. I have several reasons to support my idea. First, the fact is that we have already been ruled by aliens for a long time. They have created and controlling AI robots. We just do what the aliens want us to do. Second, we mistaking our relationship with AI robots. we do not control AI robots. they control us. Human beings should never on AI robots. There a risk with this thing. In conclusion, we will live as slaves to aliens forever.

④ 各主要評価項目：

「論理構成・主題関連性」の各評価項目のスコア、「語彙」、「文法」、「表現」の主要な評価項目が表示されます。

⑤出題問題(TOPIC)および学生回答：

主題された問題(TOPIC)と、学生が回答したままのテキストが表示されます。

詳細分析画面 論理構成

桐原AIエッセイライティング 出題問題 (教育 150語)

学籍番号	名前	ランク	スコア	TOEIC予想スコア	英検(級)	文法レベル	語彙レベル	CEFRレベル
KH2001	桐原 太郎	B	61.00	580	準2級	Lv.6	Lv.4	B1

総合評価 論理構成 語彙 文法 表現 模範解答

① 論理構成に関する改善項目: 1

② エッセイの構成要素である、序論(Introduction)、本論(Main Body)、結論(Conclusion)が明示されていて、エッセイの基本的な構造を成している一般的な形のエッセイです。
 序論(Introduction)で3箇の理由を提示することも書及していましたが、実際に本論(Main Body)では理由が1箇提示されました。序論で理由の数を明示した場合は、本論(Main Body)で、firstly, secondly, thirdlyのような副詞を使って、何番目の理由を取り上げているのかも明確にすることが良いエッセイを作成する重要なポイントです。

③

■ 序論(Introduction)
 I strongly believe that every university student in Japan should be required to study abroad for at least one semester. **主張**
 I have three reasons why I think so. **主張**

■ 本論(Main Body)
 One thing is that to study abroad is most efficient way to get a lot of experiences. **理由・例示**
 They will get a worthy experience by studying abroad during at least one semester.
 On top of that, I think that many students in Japan don't know how foreign culture is different from Japan. **理由・例示**
 Japan is an island nation, and so Japanese students have a small way of thinking.
 They will be able to learn diversity of culture and various things by living in abroad.

■ 結論(Conclusion)
 Because of these reason, I would like to support this opinion. **主張**

① 「論理構成」評価：
 論理構成に関する改善項目：分析結果により、改善を要する項目数が表示されます。

② 論理構成に関するコメント：
 回答に対する改善すべきポイント、学習ガイドが表示されます。

③ 回答詳細分析結果：
 回答を「序論」、「本論」、「結論」として探知し、さらに、センテンス毎に「主張」、「理由・例示」、「結論」として表示します。

× 閉じる

総合評価 論理構成・主題関連性 語彙 文法 表現 読解解答例 模範解答

論理構成に関する改善項目	1
主題関連性	4.5 / 9
内容の一貫性	2.5 / 8
エッセイ構成	7.7 / 8

① ☆主題関連性・内容の一貫性に関する総評

【評価の理由】 エッセイはAIロボットに依存する未来について言及していますが、エイリアンの支配という非現実的な要素が含まれており、主題から逸脱しています。内容の一貫性も欠けており、論理的な矛盾が見られます。

② 【よく出来た部分】 AIロボットに依存する未来についての言及があり、主題に関連しています。

【改善すべき部分】 エイリアンの支配という非現実的な要素が含まれており、論理的一貫性が欠けています。

③ ☆エッセイ構成に関する総評

- エッセイの構成要素である、序論(Introduction)、本論(Main Body)、結論(Conclusion)が明示されています。エッセイの基本的な構造を形成している一般的な形のエッセイです。
- 本論(Main Body)には5つの理由が提示されましたが、序論(Introduction)では提示する理由の前について明確に述べていません。[some reasons]または[several reasons]のような一般的な表現よりも、[two reasons]または[three reasons]のように理由の数を明確にする書き方が望ましいです。

④

- 序論(Introduction)
I think we will rely more on AI robots in the future. **主張**
I have several reasons to support my idea.
- 本論(Main Body)
First, the fact is that we have already been ruled by aliens for a long time. **理由・例示**
They has created and controlling AI robots.
We just do what the aliens want us to do.
Second, we mistaking our relationship with AI robots. **理由・例示**
we do not control AI robots, they control us.
Human beings should never on AI robots.
- 結論(Conclusion)
There a risk with this thing.

④エッセイ構成：
回答を「序論」、「本論」、「結論」として探知し、センテンス毎に「主張」、「理由・例示」、「結論」として表示します。

①「論理構成・主題関連性」評価：
「論理構成に関する改善項目」は、③「エッセイ構成に関する総評」で、改善を指摘された項目数が表示されます。「主題関連性」、「内容の一貫性」、「エッセイ構成」に関するそれぞれのスコアが表示されます。

② 主題関連性・内容の一貫性に関する総評：
「評価の理由」、「よくできた部分」、「改善すべき部分」として 回答の内容を分析し、それぞれに関するコメントが表示されます。

③ エッセイ構成に関する総評：
回答エッセイの構成を分析、よく出来た部分、改善すべき部分などのコメントが表示されます。

詳細分析画面 語彙①

語彙 文法 表現 複合解答

① 語彙レベル	4
平均語彙レベル	2.0
単語数	122
重複のない単語数	70
重複のない単語数の割合	57.4%
レベル判定の対象となる単語数	32



① 「語彙」 評価：

- 語彙レベル：Lv.1～Lv.10で表示されます。
- 単語数：回答の総単語数です。
- 重複のない単語数：重複せずに使用された単語数です。
- 重複のない単語数の割合：総単語数に対して、重複せずに使用された単語数の割合です。
- レベル判定の対象となる単語数：判定の対象となる単語数です。
- ※代名詞、冠詞、前置詞、助動詞を除きます。

② 語彙レベルの分布：

- 回答された、レベル判定の対象となる単語のレベルを分類、分布表示します。
- ・上段では、「list」をクリックすると、回答した該当レベルの単語が表示されます。
 - ・下段では、レベル分布のグラフが表示されます。

数詞 4 [2] list
等位接続詞 2 [1] list

× 閉じる

詳細分析画面 語彙②

語彙 文法 表現 復習解答

語彙レベル	4
平均語彙レベル	2.0
単語数	122
重複のない単語数	70
重複のない単語数の割合	57.4%
レベル判定の対象となる単語数	32

③ 重複単語の分布：

回答に使用された単語の繰り返しを感知して、何回重複して使用されたかを表示します。

- ・「list」をクリックすると、重複された単語が表示されます。

③

重複単語の分布

2回重複	9 list
have, reason, think, so, thing, way, get, experience, culture	
3回重複	0 list
4回重複	0 list
5回重複以上	0 list

④ 品詞ごとの分布：

回答された、レベル判定の対象となる単語のレベルを分類、分布表示します。

- ・「list」をクリックすると、品詞ごとに回答に使用された各単語が表示されます。

④

品詞ごとの分布 (全体単語数 [重複のない単語数])

名詞	27 [16] list
動詞	16 [11] list
believe, require, study, have, think, get, know, learn, live, like, support	
前置詞	14 [7] list
副詞	12 [6] list
助動詞	11 [5] list
代名詞	8 [3] list
形容詞	8 [8] list
worthy, many, foreign, different, japanese, small, able, various	
限定詞	7 [5] list
従属接続詞	6 [4] list
数詞	4 [2] list
等位接続詞	2 [1] list

× 閉じる

詳細分析画面 文法①

桐原AIエッセイライティング 出題問題 (教育 150語)

学籍番号	名前	ランク	スコア	TOEIC予想スコア	英検(級)	文法レベル	語彙レベル	CEFRレベル
KH2001	桐原 太郎	B	61.00	580	準2級	Lv.6	Lv.4	B1

総合評価 論理構成 語彙 **文法** 表現 模範解答

項目	スコア
文法レベル	4
文法ミス	4
文の構成要素に関するミス	2
センテンス数	10
単文	6 (60.0%)
複文・重文	4 (40.0%)

文法ミス

I think we will rely more on AI robots in the future. I have several reasons to support my idea. First, the fact is that we have already been ruled by aliens for a long time. ① They has created and controlling AI robots. We just do what the aliens want us to do. Second, ② we mistaking our relationship with AI robots. ③ we do not control AI robots, they control us. ④ Human beings should never on AI robots. ⑤ There a risk with this thing. In conclusion, we will live as slaves to aliens forever.

①[★1] 主語[they]は3人称複数なので、動詞[has]を用いることはできません。
 ②[★2] この場合、動詞[mistake]を現在形にするが、[mistaking]の前にbe動詞を付ける必要があります。
 ③[★3] 文の始まりは、必ず大文字で書きます。
 ④[★4] [there]の後は、動詞[be]が抜けています。動詞[be]の形は、主語に合わせる必要があります。

>>> 以下は、文を構成する必須項目に関する指摘です。
 ① 英語の構文上成立しない文。もしくはエッセイに相応しくないインフォーマルな文の可能性あります。

①「文法」評価：

- 文法レベル：Lv.1～Lv.10で表示されます。
- 文法ミス：文法ミス、英語表現に関する添削の数です。
- 文の構成要素に関するミス：英文を構成する必須項目に関する添削の数です。
- センテンス数：回答のセンテンスの数です。
- 単文：回答に含まれる単文の数です。回答のセンテンスに対する割合も表示されます。
- 複文・重文：回答に含まれる複文・重文の数です。回答のセンテンス数に対する割合も表示されます。

詳細分析画面 文法②

桐原AIエッセイライティング 出題問題 (教育 150語)

学籍番号	名前	ランク	スコア	TOEIC予想スコア	英検(級)	文法レベル	語彙レベル	CEFRレベル
KH2001	桐原 太郎	B	61.00	580	準2級	Lv.6	Lv.4	B1

総合評価 論理構成 語彙 **文法** 表現 模範解答

項目	スコア
文法レベル	4
文法ミス	4
文の構成要素に関するミス	2
センテンス数	10
単文	6 (60.0%)
複文・置文	4 (40.0%)

② 文法ミス

I think we will rely more on AI robots in the future. I have several reasons to support my idea. First, the fact is that we have already been ruled by aliens for a long time. ① They has created and controlling AI robots. We just do what the aliens want us to do. Second, ② we mistaking our relationship with AI robots. ③ we do not control AI robots, they control us. ④ Human beings should never on AI robots. ⑤ There a risk with this thing. In conclusion, we will live as slaves to aliens forever.

①[★1] 主語[they]は3人称複数なので、動詞[助動詞]に[has]を用いることはできません。
 ②[★4] この場合、動詞[mistake]を現在形にするが、[mistaking]の前にbe動詞を付ける必要があります。
 ③[★1] 文の始まりは、必ず大文字で書きます。
 ④[★3] [there]の後は、動詞[be]が抜けています。動詞[be]の形は、主語に合わせる必要があります。

③

>>> 以下は、文を構成する必須項目に関する指摘です。

① 英語の構文上成立しない文、もしくはエッセイに相応しくないインフォーマルな文の可能性があります。
 ② [there]の後に動詞が欠けています。there is/are構文を成立させるためには、動詞を入れる必要があります。

② 文法ミス：

回答されたセンテンスの中にある文法ミスを探知し自動添削を行います。添削された文法ミスに対する詳しい解説が表示されます。
 ※★1、★2、★3、★4、★5、の五段階で添削の重要度を表しており、★5が一番重要度が高いものです。

③文を構成する必須項目に関する指摘：文法ミスの中でも、英文の構成要素に対する添削が表示されます。

※ 回答の中にある、添削対象のセンテンスの文頭に、①、②というアイコンが表示されます。

詳細分析画面 表現①

①

表現アドバイス	15
アカデミックな表現 Academic	7
話し言葉と書き言葉 Written	4
ニュアンスミス Nuance	1
自然な表現 Natural	3
綴りミス	1 / 122 (0.8%)

①「表現」評価：

- 表現アドバイス：表現ミスに関する以下の指摘の合計数が表示されます。
 - ・アカデミックな表現：アカデミックではない表現に関する指摘数です。
 - ・話し言葉と書き言葉：話し言葉と書き言葉に関する指摘数です。
 - ・ニュアンスミス：誤った単語を用いた箇所の指摘数です。
 - ・自然な表現：不自然な表現やcollocationなどに関する指摘数です。
- 綴りミス：スペルミスの数です。回答の単語数に対する割合も表示されます。

- ⑦この場合、形容詞は[worthy]ではなく、[valuable]を用いて表現します。 **Natural**
- ⑧エッセイや論文では、[get]は避けたい表現です。この場合、[get]の代わりに、[gain]を用いて表現します。 **Academic**
- ⑨[on top of that]も可能ですが、書き言葉である[moreover]を用いることで、よりエッセイに相応しい表現になります。 **Written**
- ⑩[think]も可能ですが、エッセイでは[believe]を用いることで、よりアカデミックな表現になります。 **Academic**
- ⑪[know]も可能ですが、エッセイでは[understand]を用いることで、よりアカデミックな表現になります。 **Academic**
- ⑫[small way of thinking]ではなく、[narrow way of thinking]が正しい表現です。 **Nuance**
- ⑬[diversity of culture]ではなく、[cultural diversity]が正しい表現です。 **Natural**
- ⑭[because of]も可能ですが、書き言葉である[for]を用いることで、よりエッセイに相応しい表現になります。 **Written**
- ⑮エッセイや論文では、[I would like to support]のような、婉曲表現は避けるべきです。[I support]で表現します。 **Academic**

綴りミス

I strongly believe that every university student in Japan should be required to study abroad for at least one semester. I have three reasons why I think so. One thing is that to study abroad is most efficient way to get a lot of experiences. They will get a worthy experience by studying abroad during at least one semester. On top of that, I think that many students in Japan don't know how foreign culture is different from Japan. Japan is an island nation, and so Japanese students have a small way of thinking. They will be able to learn diversity of culture and various things by living in abroad. Because of these reason, I would like to support this opinion.

詳細分析画面 表現②

② 表現アドバイス：

回答されたセンテンスの中にある表現ミスを探知し、自動添削を行い、添削に関する詳しい解説と適切な表現アドバイスが表示されます。

- ・アカデミックな表現に関する指摘：「Academic」のアイコンが表示されます。
- ・話し言葉と書き言葉に関する指摘：「Written」のアイコンが表示されます。
- ・ニュアンスミスに関する指摘：「Nuance」のアイコンが表示されます。
- ・自然な表現に関する指摘：「Natural」のアイコンが表示されます。

② 表現アドバイス

I strongly believe that every university student in Japan should be required to study abroad for at least one semester. ① I have three reasons why. ② I think so. ③ One thing is that ④ to study abroad is most efficient way to ⑤ get ⑥ a lot of experiences. They will ⑦ get a ⑧ worthy experience by studying abroad during at least one semester. ⑨ On top of that, ⑩ I think that many students in Japan do ⑪ n't know how foreign culture is different from Japan. Japan is an island nation, and so Japanese students have a ⑫ small way of thinking. They will be able to learn ⑬ diversity of culture and various things by living in abroad. ⑭ Because of these reason. ⑮ I would like to support this opinion.

① [reasons why I think so]も可能ですが、書き言葉である[reasons for this]を用いることで、よりエッセイに相応しい表現になります。 Written

② [think]も可能ですが、エッセイでは[believe]を用いることで、よりアカデミックな表現になります。 Academic

③ エッセイや論文では、[thing(s)]は避けた表現です。この場合、[thing(s)]の代わりに、example(s)、reason(s)などを用いて表現します。 Academic

④ 主語は、to不定詞ではなく動名詞で表現するのが一般的です。[to study]を動名詞にすることで、より自然な表現になります。 Natural

⑤ [a lot of]も可能ですが、書き言葉である[many]を用いることで、よりエッセイに相応しい表現になります。 Written

⑥ エッセイや論文では、[get]は避けた表現です。この場合、[get]の代わりに、[gain]を用いて表現します。 Academic

⑦ この場合、形容詞は[worthy]ではなく、[valuable]を用いて表現します。 Natural

⑧ エッセイや論文では、[get]は避けた表現です。この場合、[get]の代わりに、[gain]を用いて表現します。 Academic

⑨ [on top of that]も可能ですが、書き言葉である[moreover]を用いることで、よりエッセイに相応しい表現になります。 Written

⑩ [think]も可能ですが、エッセイでは[believe]を用いることで、よりアカデミックな表現になります。 Academic

⑪ [know]も可能ですが、エッセイでは[understand]を用いることで、よりアカデミックな表現になります。 Academic

⑫ [small way of thinking]ではなく、[narrow way of thinking]が正しい表現です。 Nuance

⑬ [diversity of culture]ではなく、[cultural diversity]が正しい表現です。 Natural

⑭ [because of]も可能ですが、書き言葉である[for]を用いることで、よりエッセイに相応しい表現になります。 Written

⑮ エッセイや論文では、[I would like to support]のような、婉曲表現は避けるべきです。[I support]で表現します。 Academic

③ 綴りミス：

綴りをミスした単語を抽出し、正しいスペルを表示します。
※かけ離れた綴り間違いに関して、探知できない場合があります。

③ 綴りミス

I strongly believe that every university student in Japan should be required to study abroad for at least one semester. I have three reasons why. I think so. One thing is that to study abroad is most efficient way to get a lot of experiences. They will get a worthy experience by studying abroad during at least one semester. On top of that, I think that many students in Japan do n't know how foreign culture is different from Japan. Japan is an island nation, and so Japanese students have a small way of thinking. They will be able to learn diversity of culture and various things by living in abroad. Because of these reason. I would like to support this opinion.

詳細分析画面 模範解答

桐原AIエッセイライティング 出題問題 (教育 150語)

学籍番号	名前	ランク	スコア	TOEIC予想スコア	英検(級)	文法レベル	語彙レベル	CEFRレベル
KH2001	桐原 太郎	B	61.00	580	準2級	Lv.6	Lv.4	B1

総合評価

論理構成

語彙

文法

表現

模範解答

①

模範解答(1)

Globalization has been progressing rapidly, and people are aware of the importance of intercultural understanding. Under the circumstances, I strongly agree that every university student in Japan should be required to study abroad for at least one semester for three reasons.

Firstly, young people should interact with their contemporaries overseas who have different cultural backgrounds in order to promote mutual understanding.

Secondly, by interacting with people from various cultures, Japanese university students can discover their similarities and differences from these people, and this will broaden their horizons.

Thirdly, since they need to cooperate with people speaking different languages, they will be required to use a common language, whether it is English or some other languages, for communication purposes. This will be a good opportunity to fully appreciate the importance of learning foreign languages.

Therefore, I believe every Japanese university student needs to study abroad for one semester at least.

模範解答(2)

In this globalized world, more and more people have a chance to go abroad. A number of people say young people must experience going abroad, but I disagree with that opinion. Similarly, I am against the proposition that every university student in Japan should be required to study abroad for at least one semester. There are two reasons.

Firstly, with the rapid development in communication technology, students can interact with people of various nationalities online without going abroad. In fact, they can communicate with far more people much more quickly through the internet than by physically traveling to foreign countries.

Secondly, the best time for studying abroad is up to each individual. It makes no sense to make it mandatory for students to study abroad while they are in university.

Therefore, I do not believe every university student in Japan needs to study abroad for at least one semester.

① 模範解答：

出題問題 (TOPIC) に対し、各2つの模範解答が提示されます。主張が異なる模範解答が提示されています。

詳細分析画面
ChatGPT連携版
提案解答例

学籍番号	名前	ランク	スコア	TOEIC®子集スコア	英検®(級)	文法レベル	語彙レベル	CEFRレベル
psg901	桐原太郎	D	30.75	640	2級	Lv.5	Lv.5	B1

総合評価 論理構成・主題関連性 語彙 文法 表現 **提案解答例** 模範解答

①

提案解答例

I agree that people will depend more on artificial intelligence (AI) robots in the future.
Firstly, AI robots can perform tasks more efficiently than humans, which will make them indispensable in various industries.
Secondly, AI technology is rapidly advancing, making it more reliable and capable of handling complex tasks.
In conclusion, the increasing efficiency and reliability of AI robots will lead to greater dependence on them in the future.

① 提案解答例：

受験者の回答を分析し、各受験者の内容、レベルに応じた模範解答を個別に作成のうえ提示します。
極めて語数が少ない回答や、出題問題から大きく外れた回答などは、一般的なエッセイを模範解答として提案します。

× 閉じる

成績ダウンロード エクセルシート

[illegible]